

短期シラバス (第1回考査分)

教科・科目名	国語科・国語表現	学年・コース	第2学年 (普通・夢トライコース)	予定時数	15~17 時間
--------	----------	--------	-------------------	------	----------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・「1 言葉と出会う」 ①言葉と表記 ②整った文を書く ③相手に応じた言葉遣い	・言葉と表記、係り受け、文末表現の統一、目的や場面などに応じた表現、読点や接続表現の使い方などを意識し、適切に表現することができる。	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 係り受けを整えたり文末表現を統一したりしている。 目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 プリント 行動観察
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 漢字や送り仮名、慣用表現を適切に用いている。 内容を明確に伝えるために、係り受けや文末表現の統一に注意し、表現の仕方を工夫している。 敬語の使い方、話し言葉と書き言葉の使い分け、和語・漢語・外来語の使い分けを理解し、適切に用いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 プリント 行動観察
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 正しい表記を身に付け、語彙を豊かにしようとしている。 係り受けを整えたり文末表現を統一したりしようとしている。 目的や場面、相手、手段に応じて適切な言葉を使い分けようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> プリント 行動観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	国語科・論理国語	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	17 時間
--------	----------	--------	------------------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・「進化が導き出した答え」 （稲垣栄洋）	・生物の進化における多様化について理解し、それを人間の生き方に照らして考えを深めることができる。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		思・判・表	・文章の内容や構成を的確に捉え、「生物の進化」における筆者の考えを理解している。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		主体的学習	・「生物の進化」に関する筆者の考えを理解して、自分自身の生き方に照らして考えを深めようとしている。	・プリント／行動観察
・「新しい地球観」 （毛利衛）	・異なる二種の特徴を捉え、筆者が述べる「新しい地球観」との関連について考察する。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ・情報と情報の関係について理解を深めている。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		思・判・表	・文章の論理展開を的確に捉え、筆者の考える「新しい地球観」を理解している。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		主体的学習	・筆者が考える「新しい地球観」を読み取ることに興味を持ち、理解しようとしている。	・プリント／行動観察
・「数え方で磨く日本語」 （飯田朝子）	・具体例をもとに日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解し、日本語の感覚を磨くことができる。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ・言葉のもつはたらきについて理解している。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		思・判・表	・具体例に注意しながら文章を読み、「日本語の性質」に関する筆者の主張を理解し、自分の考えを深めている。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		主体的学習	・「日本語の性質」に関する筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、自分自身の日本語の感覚を磨こうとしている。	・プリント／行動観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	国語・文学国語	学年・コース	第2学年（選択）	予定時数	16 時間
--------	---------	--------	----------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
・「十八歳の選択」 （朝井リョウ）	・筆者の経験にもとづいた考えを想像したり共感したりしながら読み取り、自分自身の「選択」について考え、生き方を見つめることができる。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		思・判・表	・文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 ・作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		主体的学習	・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	・プリント／行動観察
・「山月記」 （中島敦）	・文体の特徴や語りの構造を捉え、登場人物の心情や境遇を理解することができる。	知・技	・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		思・判・表	・文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 ・「李徴」の心情や境遇を考えることで、人間や社会について自分の考えを深めている。	・定期考査 ・プリント／行動観察
		主体的学習	・「李徴」の心情や境遇を積極的に読み取り、進んで人間や社会について自分の考えを深めようとしている。	・プリント／行動観察

短期シラバス（第1回考査分①）

教科・科目名	地理歴史・日本史探究	学年・コース	第2学年（普通コース）	予定時数	14時間
--------	------------	--------	-------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第1章 国家と文化の形成 1. 列島に暮らしはじめた人々 2. 農耕がうまれる 3. クニがうまれる 4. ヤマト政権の形成 5. 倭の五王と氏姓制度	・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連づけて時代の転換を理解し、原始社会の特色や古代の国家や社会との関わりについて多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する学習を行う。	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などをもとに、新しい時代の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解している。 中国の歴史書の記事をもとに、資料から歴史に関わる情報を収集して読み取る技能を身につけている。 中国大陸・朝鮮半島との関係に着目し、渡来人のもたらしたものが現在の日本文化の基層にあることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習プリントの取り組み 小テスト 定期考査
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 遺物や遺構など考古学上の知見から、旧石器文化から古墳時代の文化・社会、ヤマト政権の発展について考察し、表現している。 中国の歴史書の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から、原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書「Try」への取り組み 学習プリントの取り組み 定期考査（資料の読解・論述問題）
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 日本列島の歴史的環境と文化の形成について主体的に考察することを通して、旧石器文化～古墳時代の特色を明らかにしようとしている。 日本列島における小国およびヤマト政権と中国・朝鮮半島などとの交流について考察することを通じて、古代の対外交流の実態を明らかにしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業に対する姿勢 学習プリントの取り組み 課題の提出

短期シラバス（第1回考査分②）

教科・科目名	地理歴史・日本史探究	学年・コース	第2学年（普通コース）	予定時数	14時間
--------	------------	--------	-------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第2章 古代国家の成立 6. 飛鳥の朝廷 7. 大化改新から壬申の乱へ	・ 中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して主題を設定し、小国の形成と連合、古代の国家の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現する学習を行う。	知・技	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推古朝の政治や飛鳥文化の特色について、中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して理解している。 ・ 隋・唐など中国王朝との関係と政治への影響や、律令制の形成を中心に大化の改新以降の政治過程を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習アプリの取り組み ・ 小テスト ・ 定期考査
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仏教の受容や遣隋使・遣唐使の派遣などの大陸との交流について、諸資料をもとに考察した結果を、根拠を示して表現している。 ・ 律令体制について、政治や地方の動向なども踏まえて多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書「Try」への取り組み ・ 学習アプリの取り組み ・ 定期考査（資料の読解・論述問題）
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して、推古朝の政治や飛鳥文化の展開についての課題を主体的に追究しようとしている。 ・ 隋・唐など中国王朝との関係と政治への影響などに着目して、律令体制の成立過程とのつながりを明らかにしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業に対する姿勢 ・ 学習アプリの取り組み ・ 課題の提出

短期シラバス (第1回考査分)

教科・科目名	公民・公共	学年・コース	第1～3学年(普通・夢トライコース)	予定時数	16時間
--------	-------	--------	--------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第5章 経済活動を行う私たち 第1節 経済のしくみと産業の変化	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義経済では私有財産制と経済活動の自由が保障されていることを理解するとともに、戦後は資本主義経済のもとで、政府が積極的な財政運営を実施したことを理解する。 労働生産性や賃金などが安い中小企業は後継者不足に直面していることを理解する。 「日本型経営」の内容が企業別労働組合、就寝雇用制、年功序列型賃金であることを理解する。 	知・技	・現代の企業の果たす役割および中小企業や農業の果たす役割と現状を理解している。また産業構造の変化と職業選択との関係や、雇用・労働時間について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 課題 小テスト 定期考査
		思・判・表	・現代の企業倫理について考察するだけでなく、経済のサービス化が進展することで国民生活にどのような変化をもたらしたのかを考察し、適切に表現している。	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 小テスト (資料読み取り) 定期考査
		主体的学習	・先端技術が発展するなか、自分の進路や職業選択を主体的に追究しようとしている。また経済社会に主体的に生きるため、今後の日本経済を主体的に追究しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 課題 授業プリント 発問への回答状況
第2節 市場経済のしくみと金融	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済を原則とする資本主義経済体制下では、価格の児童調節機能により需要量と供給量が調整されることを理解する。 国内総生産や国民総所得、国民所得などの経済指標を踏まえるとともに、景気変動や経済成長について理解する。 日本銀行の役割を理解するとともに、経済や物価安定を目的とした金融政策の方法を理解する。 	知・技	市場経済のメカニズムや各種経済指標を理解している。また金融のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段の提示方法を理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 課題 小テスト 定期考査
		思・判・表	需給曲線を使って、どのような場合に価格が変動するのかを考察し、適切に表現している。またGDPが大きいことが豊かさにつながるのかを考察し、適切に表現している。	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 小テスト (資料読み取り) 定期考査
		主体的学習	需給関係によって変動する商品価格を踏まえた合理的な消費行動や、超低金利時代に生きる一員として今後の経済設計を主体的に追究しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 課題 授業プリント 発問への回答状況

短期シラバス (第1回考査分)

教科・科目名	数学 数学II	学年・コース	第2学年 (普通・夢トライコース)	予定時数	32 時間
--------	---------	--------	-------------------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第1章 複素数と方程式 第1節 式の計算 第2節 複素数と方程式 第3節 式と証明	<ul style="list-style-type: none"> 多項式の乗法・除法及び分数式の四則計算について理解できるようにする。 数の範囲を複素数まで拡張する意義を理解し、複素数の計算ができるようにする。 複素数を用いて、2次方程式やその解についてより一般的に考察できるようにする。 数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことを証明できるようにする。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 展開および因数分解の公式を用いて、3次式の展開・因数分解ができる。 二項定理を用いて、展開式や項の係数を求めることができる。 分数式の約分、四則計算ができる。 複素数の四則計算ができる。 負の数の平方根を理解している。 複素数の相等を理解している。 複素数の加法、減法、乗法の計算できる。 2次方程式の解の公式を利用して、2次方程式を解くことができる。 判別式を利用して、2次方程式の解を判別することができる。 解と係数の関係を使って、2次方程式の解の和と積を求めることができる。 剰余の定理を利用して、多項式を1次式で割ったときの余りを求めることができる。 因数分解や因数定理を利用して、高次方程式を解くことができる。 左辺と右辺の差を計算することで、等式および不等式の証明をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 課題の取組状況 定期考査の成績
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 数学Iで既習の2次式の展開公式を利用して、3次式の展開公式を導くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 課題の取組状況

			<ul style="list-style-type: none">・分数式の計算の結果を、既約分数式または多項式に表すことができる。・分数式を分数と同じように通分して扱うことができる。・複素数の表記を理解し、複素数$a + 0i$を実数aと同一視できる。・平方根を負の数にまで拡張することができる。・2次方程式の解について、実際に解を求めずに、判別式で解の種類を判別することができることを理解している。・多項式を1次式で割った時の余りを求めるのに、剰余の定理が利用できることを理解している。・高次方程式を1次方程式や2次方程式に帰着させることができる。・恒等式の性質を理解している。・与えられた条件式の利用方法を考え、等式を証明することができる。・不等式の証明で、等号成立の条件について考察できる。	<ul style="list-style-type: none">・定期考査の成績
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none">・3乗に関わる展開の公式を自ら導こうとする。・やや複雑な式の因数分解に取り組もうとする。・方程式が常に解をもつように考えられた複素数に興味・関心を示し、考察しようとする。・自らの学習について振り返り、改善を重ねながら、粘り強く学習に取り組もうとする。・等式および不等式の証明を通して、数学の論証に興味・関心をもつ。・自らの学習について振り返り、改善を重ねながら、粘り強く学習に取り組もうとする。	<ul style="list-style-type: none">・行動観察・課題の提出状況・振り返りシート

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	理科・化学基礎	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	17 時間
--------	---------	--------	------------------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
序章 化学と人間生活	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会を支える身近な物質に注目し、これらの物質の性質を調べる活動を通して、物質を対象とする学問である化学の特徴について理解する。 科目の導入として、化学への興味・関心を高める。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 化学が物質やその変化を対象とする学問であることを理解している。 物質の性質を調べる活動を通して、科学的に探究する方法を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト（小テスト） 定期考査 課題
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 物質の性質を調べる活動において、科学的に探究する方法を提案したり、実験結果を科学的に判断したりすることができる。 	
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会を支える身近な物質に注目し、科学に対する興味・関心を高め、意欲的に取り組もうとする。 学習課題に対して積極的に観察・実験を行い、意欲的に探究しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の提出状況 授業態度
第1章 物質の構成 第1節 物質の成分と構成元素	<ul style="list-style-type: none"> 実験における基本操作と科学的に探究する方法を身に付ける。 単体や化合物について理解する。 物質の状態変化が起こることを理解する。 原子の構造を理解する。 元素の周期表について理解する。 イオンの生成を電子配置と関連付けて理解する。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 物質が混合物と純物質、および単体と化合物に分けられることを理解し、それらの違いを理解している。 原子の電子配置を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト（小テスト） 定期考査 課題
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 観察、実験を通して、混合物、純物質、単体、化合物について考察し、それぞれの特徴を説明できる。 原子の電子配置より、周期性が現れる理由を的確に表現することができる。 	
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 物質の構造や性質に関する事象に関心をもち、意欲的に物質を探究しようとする。 積極的、意欲的に粒子について探究しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の提出状況 授業態度

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	理科・生物基礎	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	15 時間
--------	---------	--------	------------------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第1章 生物の特徴 第1節 生物の共通性	<ul style="list-style-type: none"> 地球上には、多種多様な生物が生息していることを理解する。 すべての生物のからだは細胞からなることを見だし、生物が共通にもつ特徴を理解する。 脊椎動物の系統樹から、生物に共通してみられる特徴は、進化の過程で共通祖先から受け継がれてきたものであると考察できる。 原核細胞と真核細胞の特徴を理解する。また、真核細胞の細胞小器官の働きを理解する。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 地球上の生物は多様であることを理解している。 生物は共通した特徴をもつことを理解している。 顕微鏡の扱い方、マイクロメーターの使用法を身につけている。 共通の祖先が進化の過程を経て、生物が多様化したことを理解している。 いろいろな細胞小器官の働きの概要を理解している。 原核細胞と真核細胞の違いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト（小テスト） 定期考査 課題
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> すべての生物にみられる特徴について説明できる。 生物の共通祖先から真核生物が生じるまでの進化について、共通性の起源に着目して説明できる。 	
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 系統樹等から、生物に共通してみられる特徴と、その由来について積極的に説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の提出状況 授業態度
第2節 生物とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 生命活動にエネルギーが必要であることを理解する。 代謝には同化と異化があること、また、代謝に伴うエネルギーの移動にはATPが関わっていることを理解する。 酵素の基本的な特徴について理解する。 光合成と呼吸の反応におけるATPの役割を理解する。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 代謝には同化と異化があること、代謝に伴うエネルギーの移動にはATPが関わることを理解している。 酵素の特徴を理解している。 光合成と呼吸では、共にATPの合成が行われていることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト（小テスト） 定期考査 課題
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 代謝とは何か説明できる。 体内でATPがどのようにしてエネルギーの受け渡しを行っているか説明できる。 酵素の特徴を説明できる。 	
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 生命活動にはエネルギーが必要であることを示す資料を積極的に読み取ろうとしている。 代謝におけるATPの役割について、資料からわかることを積極的に説明しようとしている。 肝臓片に含まれるカタラーゼを用いた実験に積極的に関わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の提出状況 授業態度

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	保健体育・体育	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	11時間
--------	---------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
体育理論	<p>・スポーツから得られる「恩恵」とスポーツについての「課題」から、さまざまに思考し判断し表現する学習を通して、個人がスポーツ文化を創造していく主体となっていることに気づくようにする。</p>	知・技	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・保体ノート ・訂正ノート ・活動の観察（取組）
		思・判・表	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について課題を発見し、より良い解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・保体ノート ・訂正ノート ・活動の観察（取組）
		主体的学習	・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組もうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・忘れ物など ・保体ノート ・訂正ノート ・活動の観察（取組）
体づくり運動	<p>・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則を理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。</p>	知・技	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の記録表 ・小テスト ・活動の観察
		思・判・表	自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ノート ・班ノート ・運動の記録表 ・自己評価表
		主体的学習	体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとする	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み ・出席状況 ・忘れ物など

			ことなどをしたり、健康・安全を確保しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ノート ・自己評価表 ・活動の観察
--	--	--	----------------------------	--

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	保健体育・体育	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	14時間
--------	---------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
(選択種目) 球技	<ul style="list-style-type: none"> ・競技の勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・競技の記録表 ・ルールテスト ・実技テスト ・活動の観察
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ノート ・班ノート ・競技の記録表 ・自己評価表
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする事、互いに助け合い教え合おうとする事などをしたり、健康・安全を確保したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み ・出席状況 ・忘れ物など、 ・個人ノート ・自己評価表 ・活動の観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	保健体育・体育	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	14時間
--------	---------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
(選択種目) 武道	<ul style="list-style-type: none"> 技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方を理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開できるようにする。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などについて理解している。 柔道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技、連絡技を用いて、相手を崩して投げたり、押さえたりするなどの攻防をすることができる。剣道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しかけたり応じたりするなどの攻防をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 競技の記録表 ルールテスト 実技テスト 活動の観察
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人ノート 班ノート 競技の記録表 自己評価表
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする事、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする事、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などをしたり、健康・安全を確保しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 出席状況 忘れ物など、 個人ノート 自己評価表 活動の観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	保健体育・保健	学年・コース	第1学年（普通・夢トライコース）	予定時数	8時間
--------	---------	--------	------------------	------	-----

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
3単元 生涯を通じる健康 1 ライフステージと健康 2 思春期と健康 3 性意識と性行動の選択 4 妊娠・出産と健康 5 避妊法と人工妊娠中絶	<ul style="list-style-type: none"> 生涯の各段階において、健康に関わる様々な課題や特徴がある。生涯にわたって健康に生きていくためには、生涯の各段階と健康とのかかわりを踏まえて適切な意思決定・行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解するとともに、生涯の各段階や労働における健康課題の解決に向けて思考・判断・表現できるようになる。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解している。また、これらの変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり、尊重したりする態度が必要であること及び、性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解している。 結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解している。受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について理解しているとともに年齢や生活習慣病などが関わることについて理解している。 家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について理解している。 結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康に対する責任感、良好な人間関係や家族や周りからの人からの支援、及び母子の健康診査の利用や保健相談など様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査の成績 小テスト 授業の取り組み 保健ノート 訂正ノート
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 生涯を通じる健康にかかわる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査の成績 授業の取り組み 保健ノート 訂正ノート
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 生涯を通じる健康について、自他や社会の課題を発見しその解決を目指し主体的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 保健ノート 訂正ノート

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	芸術・音楽総合	学年・コース	第2学年（普通コース）	予定時数	16時間
--------	---------	--------	-------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
日本の歌	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱の活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって表現する力を伸ばす。 ・音や音楽が醸し出すよさや美しさなどを感じ取り、そこに価値を見いだせる感性を養う。 ・音や音楽を知覚・感受して、思考・判断し表現する音楽活動の過程を通して、創造的な表現の能力を伸ばす。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技評価 ・小テスト等
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、イメージをもって表現を創意工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート等
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歌に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 ・授業態度等
リズムアンサンブル	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムアンサンブルの活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって表現する力を伸ばす。 ・音や音楽を知覚・感受して、思考・判断し表現する音楽活動の過程を通して、創造的な表現の能力を伸ばす。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> ・曲にふさわしい奏法や身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技評価 ・小テスト等
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ・器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、イメージをもって表現を創意工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート等
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 ・授業態度等

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	英語・英語コミュニケーションⅡ	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	25時間
--------	-----------------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部	「題材内容」 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。 「言語材料」 動名詞：〈動詞の-ing形〉 「言語活動」 将来の夢について、英語で述べることができる。	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 動名詞〈動詞の-ing形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 将来の夢や先週末に楽しんだことについて、動名詞〈動詞の-ing形〉を用いて、考えや気持ち、情報などを話して伝え合う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 パフォーマンステスト プリント等 小テスト 振り返りシート
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 パフォーマンステスト 振り返りシート 観察
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステスト 振り返りシート 観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	英語・英語コミュニケーションⅡ	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	25時間
--------	-----------------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師	<p>[題材内容] 江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。</p> <p>[言語材料] 受け身：〈be動詞＋過去分詞〉</p> <p>[言語活動] 好きな絵について、英語で述べることができる。</p>	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 受け身〈be動詞＋過去分詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 好きな絵の紹介とその理由について、受け身〈be動詞＋過去分詞〉を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 パフォーマンステスト プリント等 小テスト 振り返りシート
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> 歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 パフォーマンステスト 振り返りシート 観察
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> 歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステスト 振り返りシート 観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	英語・英語コミュニケーションⅡ	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	25時間
--------	-----------------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク	<p>[題材内容] アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。</p> <p>[言語材料] 比較表現：〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉</p> <p>[言語活動] 関心のある人物について、英語で説明することができる。</p>	知・技	<ul style="list-style-type: none"> 比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について調べた事柄を整理・理解している。 比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉の理解をもとに、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について自分で調べた事柄を用いて、考えなどを伝え合う技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 パフォーマンステスト プリント等 小テスト 振り返りシート
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 パフォーマンステスト 振り返りシート 観察
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステスト 振り返りシート 観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	英語・論理表現	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	14時間
--------	---------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Lesson1 Bouldering? How Nice!	・自己紹介をする表現を理解し、自己紹介をしたり、それに関する対話文を聞いて理解することができる。	知・技	・「現在形（be動詞 / 一般動詞）」、「共感を示す」表現の意味や働きを理解している。 ・「自己紹介」について話し、書き、聞き取る技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・プリント ・小テスト
		思・判・表	・題材について自分の考えや気持ち、情報などを、工夫して聞き取り、伝え合っている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・題材について、自分の考えや気持ち、情報などを工夫して、聞き取り、話して伝え合おうとしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
Lesson 2 Famous People	・紹介したい「歴史上の人物」について自分の考えや気持ち、情報などを、構成を工夫して、書いた内容を基に、理由とともに話して伝えることができる。	知・技	・「過去形（be動詞 / 一般動詞）」、「発表の始めと終わり」の表現の意味や働きを理解している。 ・「歴史上の人物」について話し、書き、聞き取る技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・プリント ・小テスト
		思・判・表	・題材について自分の考えや気持ち、情報などを、工夫して聞き取り、伝え合っている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・題材について、自分の考えや気持ち、情報などを工夫して、聞き取り、話して伝え合おうとしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	英語・論理表現	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	14時間
--------	---------	--------	------------------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
Lesson 3 Aquarium Adventure	・SNSで伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、工夫して、書いて伝えることができる。	知・技	・「現在進行形」および「過去進行形」、「許可を求める」表現の意味や働きを理解している。 ・「今していること」や「過去していること」について話し、書き、聞き取る技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・プリント ・小テスト
		思・判・表	・題材について自分の考えや気持ち、情報などを、工夫して聞き取り、伝え合っている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・題材について、自分の考えや気持ち、情報などを工夫して、聞き取り、話して伝え合おうとしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
Lesson 4 My Summer Plan	・夏休みの予定を伝え合うために、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合うことができる。	知・技	・「未来表現（will / be going to）」、「誘う・提案する」表現の意味や働きを理解している。 ・「夏休みの予定」について話し、書き、聞き取る技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・プリント ・小テスト
		思・判・表	・題材について自分の考えや気持ち、情報などを、工夫して聞き取り、伝え合っている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・題材について、自分の考えや気持ち、情報などを工夫して、聞き取り、話して伝え合おうとしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察

Lesson 5 UFO Sightings	・「自分が経験したこと」について紹介するために、自分の考えや気持ち、情報などをまとめ、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えることができる。	知・技	・「現在完了形（経験 / 継続）」、「聴衆を引きつける」表現の意味や働きを理解している。 ・「自分が経験したこと」について話し、書き、聞き取る技能を身につけている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・プリント ・小テスト
		思・判・表	・題材について自分の考えや気持ち、情報などを、工夫して聞き取り、伝え合っている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察
		主体的学習	・題材について、自分の考えや気持ち、情報などを工夫して、聞き取り、話して伝え合おうとしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・観察

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	家庭・食文化	学年・コース	第2学年（夢トライコース）	予定時数	15 時間
--------	--------	--------	---------------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第1章 食と文化 第1節 食文化の成り立ち 第2節 多様な食文化 第3節 食文化の共通化と国際化	・日本や諸外国の食文化の成り立ちについて学び、現代の食文化との関わりを理解することができる。	知・技	・食文化の成り立ちについて理解し、世界の食文化の変遷について興味をもつことができる。 ・調理の基本を理解し、簡単な調理ができる。	・授業プリント ・授業への参加態度 ・実習での取り組み ・定期考査
		思・判・表	・食文化の成り立ちには様々な要因が関わっていることを調べ、まとめることができる。	・授業プリント ・実習への参加態度 ・調べ学習の内容 ・定期考査
		主体的学習	・グループの人と協力して、問題に対する解決方法を考えたり、調理実習に取り組もうとしている。	・授業プリント ・授業、実習への参加態度

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	商業・ビジネス基礎	学年・コース	第2学年（普通・夢トライコース）	予定時数	18 時間
--------	-----------	--------	------------------	------	-------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第1章 商業の学習とビジネス	・ビジネスの概要について理解し、ビジネスの役割について、社会的な課題や具体的な事例と関連付けて考えることができるようになる。	知・技	・ビジネスの概要について理解している。	・小テスト ・定期考査
		思・判・表	・ビジネスの意義と課題について、実社会と関連づけて考えることができる。	・ワークシート ・課題
		主体的学習	・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・課題 ・授業への取り組み
第2章 ビジネスとコミュニケーション	・ビジネスにおける信頼関係構築の意義と重要性を学び、場面に応じて活動できる力を身につける。 ・企業活動における情報の重要性を理解し、情報の活用及び評価ができるようになる。	知・技	・ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解し、その技術を身につけている。	・小テスト ・課題・定期考査
		思・判・表	・ビジネスの場面ごとに、他者への対応について考えることができる。	・定期考査 ・ワークシート
		主体的学習	・ビジネスにおける信頼関係構築について、現在の自分と照らして考え、主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・授業への取り組み
情報機器の扱い方について （タッチタイピングなど）	・情報機器の正しい扱い方を理解しビジネスにおいて活用するための技術を身につける。	知・技	・ビジネス文書を作成するための知識と技能を身につける。	・定期考査 ・課題
		思・判・表	・ビジネスにおける文書を作成するための知識と技能を、実際に作成する場面において活用することができる。	・定期考査 ・課題
		主体的学習	・ビジネス文書を作成する知識と技能を身につけるために、授業での活動に意欲的に取り組もうとしている。	・課題 ・授業への取り組み

短期シラバス（第1回考査分）

教科・科目名	商業・情報処理	学年・コース	第2学年（選択）	予定時数	18時間
--------	---------	--------	----------	------	------

単元・題材	単元の目標	評価観点	評価規準	評価方法
第2章 コンピュータシステムと情報通信ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動において情報を適切に活用する能力と態度を身につける。また、適切にセキュリティ管理を行い、情報ネットワークを活用するための基礎的な知識と技術を習得する。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本的な機能と構成を理解し、セキュリティ管理について個人が身につけるべき方策や様々な問題点などについて理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本的な機能と構成を理解し、ビジネスに活用できるハードウェアとソフトウェアを適切に構成して、その機能を活用することができる。また、セキュリティ管理について、対策などを考察できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・ワークシート ・課題
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本的な機能と構成、セキュリティ管理について興味を持ち、その活用や対策を考察する活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・授業への取り組み
第4章 ビジネス文書の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・文書情報がコミュニケーションの重要な手段として、ビジネスの諸活動の中で果たしている役割や種類について理解する。 ・ワープロの利用に関する知識と技術を習得し、文書の構成、構成要素の配置、文書作成の要領について理解する。 	知・技	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスで用いられる文書の種類とその役割について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト・課題
		思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ・ワープロの基本的な機能を活用し、必要に応じて様々な機能を選択して文書作成ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・ワークシート ・課題
		主体的学習	<ul style="list-style-type: none"> ・計算機能やグラフ、イラストなどを利用した表現力に富んだ文書の作成に積極的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題 ・ワークシート ・授業への取り組み